

Profile

応援大使になった選手のプロフィールを紹介します



北海道日本ハムファイターズ
北海道・179市町村応援大使2019



井口 和朋 選手



背番号	29
ポジション	投手
生年月日	1994年1月7日
年齢	24歳
身長・体重	175cm・82kg
出身地	神奈川県
投打	右投げ / 右打ち



石井 一成 選手



背番号	38
ポジション	内野手
生年月日	1994年5月6日
年齢	24歳
身長・体重	180cm・77kg
出身地	栃木県
投打	右投げ / 左打ち



井口 和朋 選手
石井 一成 選手

我がまちの 応援大使に



緊張した様子でステージ上で中川貴哉さん。

抽選会には、市内の野球チームに所属する子どもたちが参加しました。抽選方法は、各市町村の代表に選ばれた子どもが、ステージ上に設置された抽選器（通称「ガラポン」）を回し、選手の名前が書かれたボールを引き当てるといったもの。各市町村の応援大使は2人または3人で、ボールに書かれているのは、その代表選手の名前です。抽選前に、会場内のマルチビジョンに岩見沢市を含めた、今回の応援大使に決まった18市町村が映像とともに紹介され、いざ抽選に。抽選をした岩見沢市の代表は、岩見沢選抜チームのキャプテンを務める中川貴哉さん。

抽選会の様子をレポート



がりましたが、会場にいる仲間の手を援に後押しされ、力強くガラポンを回し、井口、と書かれたボールを引き当て、井口和朋選手、石井一成選手が、岩見沢市の応援大使に決定しました。抽選後には、井口選手とツーショット写真を撮るなど、早速交流していました。

抽選をした中川さんに話を聞きました

抽選の代表に選ばれた時の感想は？

最初、自分が抽選をすることが決まってもびっくりしましたが、岩見沢のために頑張ろうと思えました。

間近でプロ選手を見て感想は？

ステージに立った時、後ろにたくさん選手がいて、間近で選手を見

昨年11月24日、札幌ドームで開催された、北海道日本ハムファイターズファンフェスティバル2018において、北海道179市町村応援大使2019抽選会が行われ、井口和朋選手、石井一成選手が、岩見沢市の応援大使に決定しました。

問合せ 市企画室

北海道 179 市町村応援大使とは

北海道日本ハムファイターズの選手が、道内の市町村のまちづくり・まちおこしに寄与できるよう、道内 18 の市町村で 1 年間の任期で応援大使を務めるもの。

この事業は、北海道日本ハムファイターズが北海道に拠点を移してから、節目となる 10 年目の平成 25 年から実施し、今年で 7 年目となります。

会場に来ていた子どもたちに 感想を聞きました

井口選手、石井選手だったので、貴哉のくじ運すげーなと思いました。会場に行けて良かったです



抽選の時は、誰が当たるのかドキドキしました。石井選手には、来シーズン中島卓也選手とのポジション争いに勝って、いい守備、いいバッティングを期待しています

くじを引いて決まった時、どちらの選手も良い選手だったので安心しました。来年は、日本一になって、最優秀中継ぎ投手、ゴールデングラブ賞をそれぞれ受賞してほしいです

井口選手は中継ぎだけでなく、先発としても活躍してほしい。石井選手は中島選手と一緒に二遊間として頑張してほしいです

抽選中は、誰になるのか？と、楽しみにしていました。

井口選手には豪快なフォームでこれからも投げてほしい。石井選手にはたくさんヒットを打ってほしいです

誰に決まるかとドキドキして電光掲示板を見ていたら、井口選手と石井選手で、石井選手には、さっきサインをもらった選手だったので、来年は華麗な守備で活躍してほしいと思いました



井口選手のサインが書かれた
ボード持つ中川さん

井口選手には、来シーズン二桁勝利を目指して頑張ってもらいたいです。石井選手には、セカンドとして一軍に定着して、活躍してほしいです。そして、北海道日本ハムファイターズが日本一になって、岩見沢市にたくさん来てほしいです。

応援大使になった選手には、今後どんな活躍してほしい？

抽選をした後、アナウンスで井口選手、石井選手に決まったと知り、とても嬉しかったです。そして、井口選手と握手をした時、緊張していた僕に、笑顔で声を掛けてくれたので、とてもホッとしました。

抽選してみて感想は？

ると、みんな背がとても高く、格好良かったです。

応援大使としての活動は、今後、関係団体などと相談し、球団との協議を重ねたうえで決定することになりますが、地域活性化や市のPRなど、2019年と一緒に盛り上げていただきたいと思います。

井口選手、石井選手の活躍を祈るとともに、岩見沢市へ何度も来てもらえることを期待します。

さらに、市は今まで以上に、応援大使の選手と北海道日本ハムファイターズを応援していきます。市民の皆さんも、ぜひ応援をお願いします。

